

授業科目	中国語入門					単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	WE10504J		
開講年次	1	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP5-1				
担当教員	篠原 征子								
授業概要	「中国語は魅力的な言葉です。広大な中国大陸を始めとして世界各地で使われている国際語であり、また悠久の歴史を持つ文明の言語でもあります。そして古くからヨーロッパ人に「音楽的」と形容されてきたように、類い稀なる麗らかな響きを持ち、全身に快感をもたらす優美な魔法の言葉でもあるのです。」と新井一二三さんが言う。一度この「優美な魔法の言葉」を習ってみませんか。 この授業は初めて中国語を習う人を対象に、先ず正確に現代標準中国語の発音を習得します。それから、基礎的な文法を学び、初級の日常的な会話表現を養成します。 また、中国語の学習を通して、中国の文化や風習などを知り、より広い世界観を得られるようになることを期待します。								
学生が達成すべき行動目標	1. 発音記号(ピンイン)を学び、正しく表記し、発音することができる。 2. 基本的な文法を理解し、それを活用して簡単な文章を書くことができる。 3. 基礎の文型を応用して、日本語訳をすることができる。 4. 授業で学んだ表現を、話したり聞き取ったりすることができる。								
達成度評価									
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考	
総合評価割合	40	25	0	10	15	10	100	その他は、学習の態度姿勢。	
知識・理解 (DP1-1)	20			10	15	10	55		
知識・理解 (DP1-2)									
知識・理解 (DP1-3)									
知識・理解 (DP1-4)									
思考・判断 (DP2-1)									
思考・判断 (DP2-2)									
関心・意欲 (DP3-1)									
関心・意欲 (DP3-2)									
態度(DP4-1)									
態度(DP4-2)									
態度 (DP4-3)									
技能・表現 (DP5-1)	20	25					45		
技能・表現 (DP5-2)									
技能・表現 (DP5-3)									
具体的な達成の目安									
理想的レベル				標準的なレベル					
最終的には平易な文章を読むことができる。 授業で学んだ内容によって、国際社会で人と会話を交わせる能力を身に付けることができる。				正確な発音の基礎練習から始め、順次に簡単な会話を表現することができる。 基本的な文法を取り入れ、簡単な文章を書くことができる。					
授業計画									

進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)
1	テーマ:中国語の学習について 授業の概要や目的について説明し、その履修方法、達成の目安、評価の内容を理解する。 標準中国語の特徴を解説し、簡単な発音練習をする。	シラバスを用いて授業全体の説明を行う。 日本語と比較しながら、中国語の特徴を解説する。 簡単な発音練習をする。	予習:テキスト p.1～2 CD を聞き発音練習し、リスニング問題を解答する。	30
2	テーマ:発音編練習(1) 学習内容:1. 声調 2. 単母音 3. 複母音	講義と発音の練習	復習:声調、単母音と複母音を覚える。 予習:p.3～5 CD を聞き発音練習し、リスニング問題を解答する。	60
3	テーマ:発音編練習(2) 学習内容:1. 鼻母音 2. 子音	講義と発音の練習	復習:鼻母音と子音を覚える。 予習:p.6～7 CD を聞き発音練習する。	60
4	テーマ:発音編練習(3) 学習内容:1. 変調 2. r化音 3. あいさつ言葉 4. 数字0～99の言い方	講義と発音の練習	復習:あいさつ語と数字を覚える。 予習:p.10～12 CD を聞き発音練習する。自分の名前の中国語の発音を調べる。	60
5	テーマ:第1課 学習内容:1. 人称代名詞 2. 「是」の用法 3. 名前の言い方	講義と会話の練習	復習:第1課の会話文を暗唱する。 予習:p.13 の練習問題を解答する。	60
6	テーマ:第1課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	テストと応用練習	予習:p.14～15 CD を聞き発音練習する。 復習:なし	60
7	テーマ:第2課 学習内容:1. 動詞述語文 2. 疑問詞疑問文 3. 副詞「也」	講義と会話の練習	復習:第2課の会話文を暗唱する。 予習:p.17 の練習問題を解答する。	60
8	テーマ:第2課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	テストと応用練習	予習:p.18 CD を聞き発音練習する。 復習:なし	60
9	テーマ:第3課 学習内容:1. 指示代名詞 2. 「在」の用法 3. 形容詞述語文	講義と会話の練習	復習:第3課の会話文を暗唱する。 予習:p.21 の練習問題を解答する。	60
10	テーマ:第3課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	テストと応用練習	予習:p.24 CD を聞き発音練習する。 復習:なし	60
11	テーマ:第4課 学習内容:1. 連動文 2. 指示代名詞 3. 時間詞と時刻	講義と会話の練習	復習:第4課の会話文を暗唱する。 予習:p.27 の練習問題を解答する。	60
12	テーマ:第4課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	テストと応用練習	予習:p.28～29 CD を聞き発音練習する。 復習:なし	60
13	テーマ:第5課 学習内容:1. アスペクト助詞「了」と「過」 2. 選択疑問文 3. 待ち合わせの表現	講義と会話の練習	復習:第5課の会話文を暗唱する。	60

			予習:p.31 の練習問題を解答する。	
14	テーマ:第5課の復習 学習内容:1. 暗記テスト 2. 作文練習 3. 練習問題の答え合わせ、注意点の解説を行う。	テストと応用練習	総合復習:第1課～第5課	90
15	前期総合復習と期末試験の説明		総合復習:第1課～第5課	90分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	1. CDを使って、毎課の会話文の発音を予習すること。 2. 習った内容を反復練習すること。			
テキスト	『どんどん吸収中国語』(木村裕章・篠原征子・浅野雅樹 著、光生館)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『東方中国語辞典』(相原茂 荒川清秀 大川完三郎著 東方書店)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	1. パソコンやスマホでの中国語(ピンイン)入力の方法を教えますので、中国語入力を練習してください。 2. 積極的に中国人に中国語で話してください。			

達成度評価に関するコメント	その他は授業貢献度で評価する。
---------------	-----------------